

取扱説明書

COMET ANTENNA

430MHz15エレスタックビーム MODEL CA-430Y152W

このたびは、高性能固定局ビームアンテナをお買上げいただき誠にありがとうございます。
 本品は厳重なる品質管理により生産されております。万一運送中の事故により破損がありましたら取扱店にお申しつけ下さい。

分配器に新開発Qマッチングユニットを使用

各アンテナ間に電力を送り込む分配器に新開発分布定数形Qマッチングユニットを使用し、インピーダンスの乱れをなくした分配ロスを極小におさえています。

新開発貫通型エレメントストッパーを使用

空中線の各素子のブームへの固定には新開発貫通型エレメントストッパーを使用し、各素子の組立が簡単で、ガタのない優美な空中線です。

ラジエーターにシュペルトップを使用

空中線のラジエーター部のダイポールと給電線の同軸との間の平衡-不平衡変換に分布定数型シュペルトップを採用して完全な変換を行なっています。また、これと平行して、エレメント配列を利得の取れる最大位置に配置し、そのときのダイポールのインピーダンスをシュペルトップ内部の給電管で整合をとっています。

ハイパワーに十分耐えます。

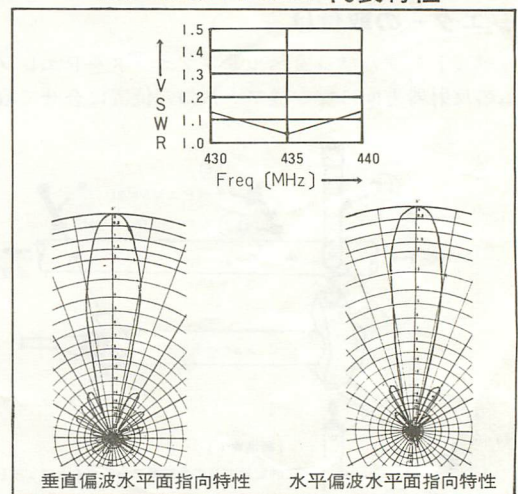
整合部分に比較的ロスの多いコイルとかコンデンサとかコアなどの集中定数が組み込まれていませんのでハイパワーを入れても、発熱しません。

規格

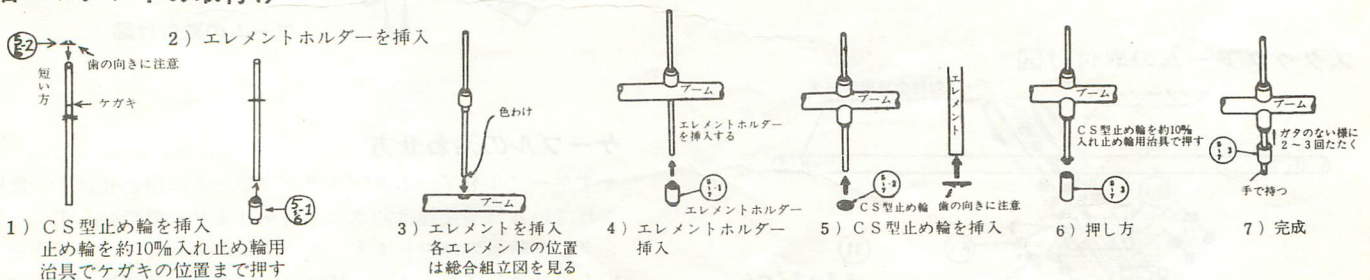
	CA-430Y152W
周波数	430~440MHz
インピーダンス	50Ω
利得	18.5dB
電力	1KW
VSWR	1.5以下
コネクター	M型
ブーム長	2.2m
スタック間隔	1.0m
取付支柱径	35φ~65φ
受風面積	0.2m ² (最大方向正面より69°)
受風圧	30kg (ただし風速40m, Cd=1)

※水平スタックの時、間隔1.1m

CA-430Y152W 代表特性



各エレメントの取付け



コメット(株)

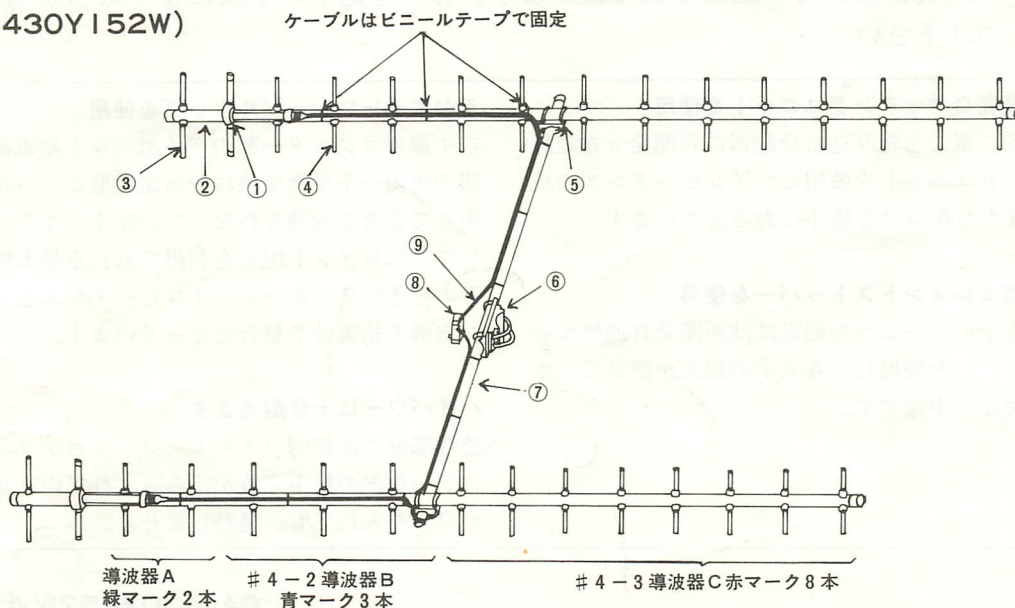
本社営業 〒335 埼玉県戸田市美女木1230 TEL 0484-21-7921(代)
 大阪営業所 〒560 大阪府豊中市螢池東町2-4-5都ビルIF TEL 06-844-0693
 工場開発倉庫 〒335 埼玉県戸田市美女木1227-3 TEL 0484-21-7921
 EXPORT DEPT:1110 TOKYO Royal Plaza 1-18-11 Uchikanda Chiyoda-ku TOKYO
 TELEX:J32733 MOTO TEL:03-233-4491 CABLE:JATRACOM TOKYO

部品リスト (CA-430Y152W)

単位：%

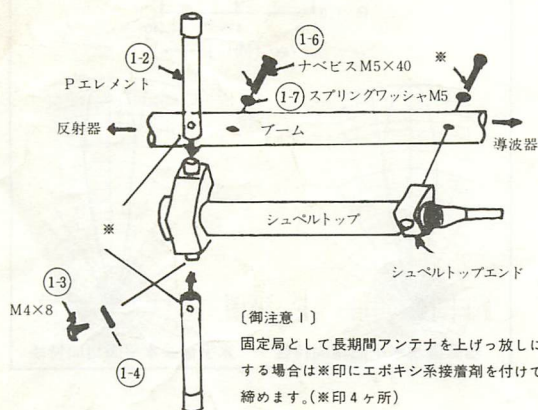
番号	名称	数量	番号	名称	数量	番号	名称	数量
①	ラジエターアッセンブリー	—	4-2	導波器B 280 アオマーク	6	⑥	ポール取付金具一式	—
1-1	給電部本体	2	4-3	導波器C 270 アカマーク	16	6-1	ポール取付板 長さ100	1
1-2	Pエレメント	4	3-4	エレメントホルダー	56予ビ2	6-2	スタックアーム取付板 長さ150	1
1-3	ナベタッピンネジ M4×8	4	3-4	C S型止メ輪	56予ビ4	6-3	角U字ボルト M8 芯々75	4
1-4	歯付座金 M4	4	3-4	止め輪用治具	1	6-4	スプリングワッシャ M8	8
1-5	シュベルトップエンド	2	⑤	ブーム取付金具一式	—	6-5	ナット M8	8
1-6	ナベビス M5×40	4	5-1	ブーム取付板	2	⑦	スタックアーム φ38	1
1-7	スプリングワッシャ M5	4	5-2	角U字ボルト M6 芯々40	4	⑧	分配器	1
②	ブーム φ32	2	5-3	角U字ボルト M6 芯々60	4	⑨	同軸ケーブル 5D-FB1280	1組
③	反射器 350 クロマーク	2	5-4	スプリングワッシャ M6	16			
4-1	導波器A 288 ミドリマーク	4	5-5	ナット M6	16			

総合組立図 (CA-430Y152W)



ラジエターの取付け

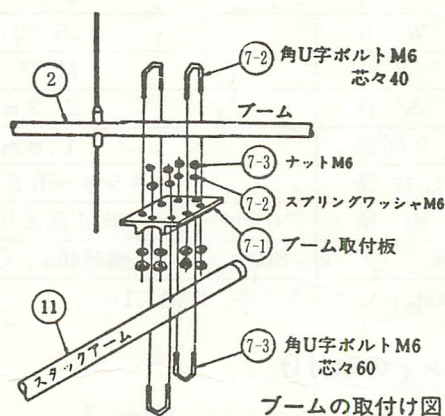
シュベルトップ及びシュベルトップエンドをPエレメントがブームの反射器方向になる様ブームの穴位置に合わせて取付けます。



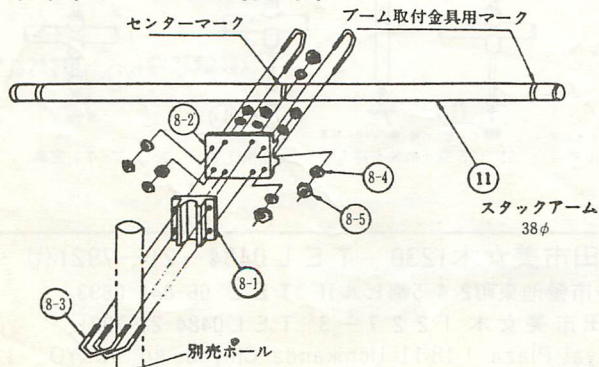
ブームの取付け

ブーム取付板をブーム取付位置用赤マークがセンターになる様に固定します。

同様にスタックアームの赤マークがブーム取付板のセンターになる様固定します。



スタックアームの取付け図



ケーブルの沿わせ方

まずケーブルをブーム及びスタックアームに沿わせませす。使用されているM型接栓は防水型ではありませんので必ずテーピングして防水処理をします。ケーブルの沿わせ方は、総合組立図を参考にしてたままにビニールテープで固定します。また分配器も同様にテーピングします。これでアンテナの組立は終了です。空中線にお手持ちのケーブルを接ないでアンテナをポールの上へと上げます。